



The Palestinian issue is the issue of all the free people of the world and advocates of justice, humanity and coexistence in security and peace

ナクバ 73 周年:パレスチナ解放人民戦線(PFLP)が発表した政治声明

私たちのパレスチナ人、私たちのアラブ諸国、そして世界の自由な人々の息子たち

今日は、パレスチナのアラブ人に対して犯された最大の犯罪の 73 周年を迎えます。

それは、英国とアメリカ合衆国が主導する植民地と帝国の権力の全面的な支援、受け入れ、支援を伴うシオニスト運動によって実行されました。その間、私たちの人々は、根こそぎ、避難、体系的な民族浄化、土地や財産の盗難や盗難、そして私たちの人々に対するあらゆる形態の抑圧、攻撃、抑圧の実践にさらされました。

最後は、シェイク・ジャラ地区のパレスチナ人の家を押収し、エルサレムの人々から権利を行使することを奪おうとする試みでした。彼らの街の宗教的および市民的規範は、5 日間の継続的な攻撃までしかし、パレスチナの人々は故郷での歴史的権利に執着し続け、革命の旗を掲げ、それを取り戻すための国家闘争を繰り広げました。この道をたどると、数十万人の殉教者、囚人、負傷者がやって来ました。そしてまだ提供しています衝突、結末のシーンで、パレスチナの地域に基づいて英雄的な攻撃を撃退します

ガザ、ロード、ヤッファ、ウムアルファーム、ラマツラ、ナブルス、ヘブロン、ベエルシェバ、キャンプ、難民サイト、ディアスポラが定住した歴史的な中心部 エルサレムの呼びかけとシェイク・ジャラ地区は、ナクバの 73 周年とイスラエルの占領国家の樹立、パレスチナ人の状況の統一、彼らの大義、彼らの運命、彼らの権利と彼らの国家闘争を確認し、一致します。

今日、私たちは、シオニストの植民地化と解散の敵とともに、愛国的、国内的、国際的な表現のすべてとの対立、衝突、結末の状態ですべての息子の、患者のすべての息子、堅実で抵抗力のあるパレスチナの人々、そして私たちのアラブ諸国の息子と私たちの人々との連帯ではなく、世界の自由な人々に、誇り、誇り、忠誠の敬礼を送ります。

彼らは同じ抵抗の塹壕の中で、パレスチナの国境で敵と結末するその英雄的な場面で、そしてすべての分野でそれと一緒に立っていました。私たちも行きます。パレスチナのアラブ人の権利を守るための戦いで立ち上がった、そして今なお立ち上がっている私たちの国民と国のすべての正義の殉教者、そして私たちのすべての囚人と負傷者、そして影響を受けたすべての人への誇り、誇りと忠誠の挨拶歴史的なパレスチナの地域とアラブリングの国々との国境でのシオニストの侵略と裏切りの手によって、私たちは英雄的なレバノンの殉教者であるムハンマドミラーを選び出しました。

私たちの人々、私たちの国、そして世界の自由な人々の大衆。それは、パレスチナとそれ以降の領土で起こっている対立と衝突の状態、そしてガザ地区での勇敢で勇敢な抵抗を回復させました。多くのレッスン、レッスン、事実を捧げます。

最も注目すべき点は、第一に、歴史的なパレスチナのすべてはパレスチナのアラブ人の財産であり、彼らの歴史的な物語、集合意識、実体、国民的アイデンティティ、運命の統一、闘争と目標を、すべての暫定的および解決的解決策を超えて強調しました。世紀のアメリカの取引。

第二に、抵抗は、すべての場所で私たちの人々の団結を強化する上での基本的な柱であり、和解プロジェクトへの賭けの崩壊、その交渉、そしてその悲惨な結果を確認します。悲惨なオスロ合意後、パレスチナの世代の意識を溶かし、改ざんし、一掃しようとするすべての試みにもかかわらず、同じ世代が抵抗の旗を掲げ、パレスチナの統一を奉獻します。統一された全国的なフィールドリーダーシップを通じて、それがまだ調和する必要がある人々、土地、そして運命。それは対立と衝突の状態を管理するので、私たちはそれで包括的な蜂起に到達します。

第三に、私たちのパレスチナ人は：国のビジョン、包括的な戦略、および一貫した組織構造を必要としています。それは、パレスチナ解放機構のリハビリテーションに現れています。国家的および社会的パートナーシップと団結を奉獻するプログラム、役割、機能、および真のリーダーシップ。彼のすべての歴史的権利に基づいて、そして彼の自由、彼の難民の帰還、彼の独立と自己決定を達成するための道で彼の国家解放闘争を導いた。

第四に、この地域の主な矛盾は、シオニストの敵とその背後にある植民地と帝国主義の力、そして敗北、降伏、シオニストのアラブの政権と力の軌道を回っている人々との矛盾です。その自然な流れは成功しておらず、地域の国々、特にイランと州と一緒にそれを成し遂げていますそして抵抗の軸の中でそれと一緒に立っている力、そして実際にはパレスチナの人々を支持し、支持している人々です；彼の不動と勇敢な抵抗と勇気を強化し強化する方法で、さまざまな物質的および財政的能力を備えています。

第五に、パレスチナ問題は私たちのアラブ諸国の人々にとって中心的な問題であり、シオニストプロジェクトとその植民地および植民地の目標との闘いの文脈において、卓越したアラブ問題です。和解も正常化も、意識の家畜化も、私的な懸念への没頭も、戦争と争いの発火も、この紛争の性質と本質を隠したり、偽装したりすることに成功しませんでした。そのアラブ国家の次元で。

第六に、パレスチナ問題は、世界のすべての自由な人々の問題であり、正義、人道、平和と安全の共存を提唱し、植民地主義、シオニズム、帝国主義との戦いの統一を確認しています。私たちの人々、私たちの国、そして私たちの自由の子供たち 私たちは、
すべての尊厳、名誉、犠牲、寛大さ、そして犠牲をもって、私たちの人々と私たちの故郷の土地に対する私たちの権利を守るために戦いの真っ只中に戦っています。それは私たちの心のすべてにとって大切なことですが、それは私たちのパレスチナとアラブの故郷と世界の4つの地域に広がる自由、尊厳、正義のために支払われる持参金です。

殉教者への栄光...そして負傷者への癒し...そして囚人への自由 勝利は間違いなく私たちの味方です

パレスチナ解放人民戦線 (PFLP) 中央情報部 2021 年 6 月 15 日



Al-Shaabi calls for today to be considered a day of anger and the escalation of the intifada and calls for the popular influx of Jerusalem to break the cordon and counter the storming of Al-Aqsa

パレスチナ解放人民戦線(PFLP)が発したプレスリリース

2021 年 5 月 11 日

我々は、ガザと占領地内部でのシオニストの犯罪的攻撃によって立ち上がったわが人民の殉教者を悼み、流された高潔な血が、占領者、その指導者とその子孫を悩ませ続ける呪いであることを確認します。我々は、栄光のガザ、堅忍不拔の西岸、高潔な聖地、そして占領の内側にいる英雄的人民に対し賞賛と尊敬の挨拶を送ります。彼らは、占領者の抑圧と絶え間ない攻撃に直面し、確固たる意志と鉄のような決意をもって最強であることが証明されました。

パレスチナの抵抗は、わが人民と聖地を冒瀆することはレッドラインであること、そしてもし敵がさらに悪行を犯すことを考えているなら高い代償を払うことになる、という明確なメッセージを敵に伝えました。これは、パレスチナの抵抗が、敵が抵抗の条件に屈服し、犯行をやめるまで英雄的な闘いを続けるという確認です

エルサレムは、パレスチナ人と抵抗の王冠の真珠です。殉教者アブ・アリ・ムスタファ旅団がエルサレムを放っておくことはなく、勝利とエルサレムを守るために昼夜を問わずに任務を果たします。あらゆる場所の人民にメッセージがあります。前線において統一された闘いを継続し、あらゆる場所で敵との衝突をエスカレートし、犯罪者に対峙する大規模なインティファダを！

”我々がどうであれ、地上の我々の行動によって敵に我々の声を聞かせてください”

プレス声明—

人民戦線は、今日を怒りの日とみなし、インティファダの拡大を呼びかける。そして、非常線を突破し、アル・アクサの嵐に立ち向かうため、人民がエルサレムに突入することを呼びかける。

パレスチナ解放人民戦線 (PFLP) は、占領地内部の人々と、占領下の西岸からエルサレム市へ至急結集できる人々と、占領者によって張られた非常線を突破できる人々に、市とそ

の聖地への間断ないシオニストの攻撃に対峙するエルサレムの人々を支援するため、そして今日、入植者がモスクの中庭を襲撃しようとするのを阻止するために呼びかけます。人民戦線は、エルサレムの人々に敬意を表します。彼らは、エルサレムの占領政策に断固として立ち向かい、エルサレムのアラブ人としてのアイデンティティを守ってきました。入植者たちが聖地を冒涇するのを防ぐためにアルアクサ・モスクに居続ける必要があります。断固として抵抗し、勇敢であり続けるよう彼らに呼びかけます。

人民戦線はまた、この日がエルサレムとその人々を支援するための怒りのインティファダ拡大の日であると呼びかけるように、エルサレムのためあらゆる場所で全人民的支援活動を継続することをパレスチナ人民に求め、占領者との接触地域を西岸全域で交戦地域へと変えて行く必要があると呼びかけます。

人民戦線は、エルサレム市での占領者と入植者の間断なき犯罪とアルアクサ・モスクの中庭を冒涇する試みに直面して、抵抗が様々な形で続くということ、そして、今後数時間が重要であることを強調します。彼らの試みは代償を支払わねばならないことを強調しておきます。

人民戦線は、声明の締めくくりとして、シオニストの戦争犯罪を阻止するための国際社会による緊急の行動を求めます。エルサレム市、アルアクサ・モスクおよびシェイク・ジャラ地区での進行中の体系的な民族浄化政策の危険な影響を警告します。

パレスチナ解放人民戦線 (PFLP) 中央情報部 2021年5月10日



Musa Ayad The Popular Front for the Liberation of Palestine in Gaza City on Saturday staged angry protest marches against the decision to postpone legislative elections and in honor of May 1, World Labor Day.

👉 [アッバース大統領ー立法評議会選挙の延期声明+PFLP 声明 \(4・29\)](#)

👉 [2021年パレスチナ解放闘争～中東の新たな動き \(重信房子/1・29\)](#)

👉 [パレスチナ「名誉憲章」 \(3・16\)](#)

👉 [パレスチナ総選挙ー・・・パレスチナの政治における効果的な役割の探求との間の「左翼」の力 \(3・2\)](#)

👉 [パレスチナ解放人民戦線発足 53周年に政治局発表声明 \(2020・11・12\)](#)